

昨今のペット事情

関連支出は本県が1位

先月、犬に似たペット型ロボットが発売され話題になりました。このペット型ロボットは、感情、本能、学習、成長といった動物の特徴を持っていて、自律的に行動し、人間とコミュニケーションすることができるそうです。そのうちペット型ロボットを連れて公園でお散歩という光景が見られるようになるかもしれません。

では、ペットは全国で、どのくらい飼われているのでしょうか。犬と猫だけでも1,850万匹が飼われており、日本の総人口は1億2,649万人ですから単純に計算しても7人に1人が犬や猫を飼っていることになります。ペットとしては犬や猫が最も一般的と言えますが、以前に比べるとその種類も多様化してきており、最近ではフェレットやプレーリードックなどのエキゾチック・アニマルと呼ばれる外国産動物がかなりの人気となっています。

ところで、核家族化の進行もあって、飼い主がペットを自分の家族の一員と考える傾向がますます強まってきています。ペットが死んだり行方不明になったりした時に、飼い主がその悲しみやショックからなかなか立ち直れない精神状態、いわゆる「ペットロス」やペットロスから食欲不振や不眠などに陥ってしまう「ペットロス症候群」な

どの言葉も一般化しつつあります。それだけ、人とペットとのかかわり方が深くなっていますといえます。

総務庁の家計調査によると、1997年のペット関連（ペット、ペットフードなどペット用品）の支出は1世帯当たり年間13,183円となっています。90年に比べると約1.7倍に伸びたことになり、飼い主のペットに対するかかわり方の変化が統計上からも読みとることができます。

また、ペット関連の支出は、どちらかといえば核家族化の進行した都市部で多い傾向が見られます。しかしながら、本県は、年によりかなり変動がありますが97年のペット関連の支出が18,100円で全国第1位となりました。一方では1年間にペットの世話をした人の割合が全国第6位（96年社会生活基本調査）という結果も出ており、ペット好きな県民といえるでしょう。その要因としては、住宅の敷地面積が全国第1位と、ペットを飼う環境に恵まれていることが挙げられるのではないでしょうか。

（県統計課）

平成11年7月23日掲載

※全国平均は47都道府県
庁所在市、川崎市、北九
州市の平均。

（ただし、東京都は23区）
資料：家計調査（総務庁）

※「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日、茨城新聞に掲載されています。

ふるさとおもしろ統計学

茨城の農業の現状

1戸あたりの耕地、拡大

夏も盛り。みなさんの家の回りの水田でも稲の苗がすくすく伸びて風にそよいでいることでしょう。

これまで「ふるさとおもしろ統計学」では、農産物や農業粗生産額などのデータから、いかに本県が全国でも屈指の農業県であるかということを紹介したところですが、その一方で、農家や耕地の減少、従業者の高齢化といった諸問題があることもご存じのことと思います。

今、茨城の農業の状況はどのようにになっているのでしょうか。1998年2月1日に実施した「茨城県農業基本調査」からみてみましょう。

表が示すとおり、農家数・農業従事者数・耕地面積といずれも年々減少していますが、「農家1戸あたりの耕地面積」は逆に増加しています。これは、小規模農家が減少している半面、経営規模を拡大した農家が増えていることが要因と思われます。

この「農家1戸あたりの耕地面積」を地域別に比較すると、県北地域の0.71ヘクタールに対し県南地域は1.33ヘクタールと倍近い差があります。

これは、山間部の多い県北地域と平たん地の多い県南地域の違いといえるでしょう。

また、新たに就農した「新規参入者」については、2回分の調査のデータしかありませんが前回よりも増加しています。年齢層別では60歳以上の新規参入者がもっとも多く、全体の40.9%を占めています。会社勤めの人が定年退職を機に農業に従事する様子がうかがえますが、このようなところにも従事者の高齢化を見てとることができます。

本県を取り巻く農業環境は、従事者の高齢化、農家数や農地の減少などの課題があるほか、国際化の進展に伴う農産物の輸入増大といった厳しい状況にありますが、農業は食料の安定供給という重要な使命を持っており、来る21世紀に私たちの豊かな食生活の維持はもとより、環境保全や美しい景観を守るためにも「農業」をみんなで考えていく必要があると思います。

(県統計課)

平成11年8月13日掲載

主要項目の移り変わり

	昭和63年	平成3年	平成5年	平成8年	平成10年	(単位)
農家数	158,905	151,275	145,935	138,551	133,294	戸
昭和63年を100とした場合の指数	100.0	95.2	91.8	87.2	83.9	昭和63年=100
農業従事者	410,081	384,606	368,361	340,495	326,646	人
昭和63年を100とした場合の指数	100.0	93.8	89.8	83.0	79.7	昭和63年=100
経営耕地面積	171,061	164,902	159,693	153,383	150,518	ha
昭和63年を100とした場合の指数	100.0	96.4	93.4	89.7	88.0	昭和63年=100
農家1戸あたりの経営耕地面積	1.08	1.09	1.09	1.11	1.13	ha
新規参入者	—	—	—	4,159	4,635	人

資料：「茨城県農業基本調査」より

※「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日、茨城新聞に掲載されています。

【新着資料案内】

この資料は、平成 11 年 7 月中に行政情報センターに到着した主なものです。ご利用ください。

行政情報センター 茨城県庁舎 3 階 T E L 029-301-2152

行政資料名	編集・発行所(者)	行政資料名	編集・発行所(者)
中央省庁関係			
家計調査年報（平成 10 年）	総務庁統計局	鉱工業指指数年報（平成 11 年版）	通商産業大臣官房調査統計部
地域メッシュ統計の概要 平成 11 年 5 月	〃	工業統計表（平成 9 年）用地・用水編 産業細分類別統計表（平成 9 年）工業統計調査	〃
観光白書（平成 11 年版）	総理府	窯業・建材統計年報（平成 10 年）	〃
環境白書 平成 11 年版（総説）	環境庁	紙・パルプ統計年報（平成 10 年）	〃
〃 （各論）	〃	鉄鋼統計年報（平成 10 年）	〃
平成 5 ~ 9 年人口動態保健所・市区町村別統計	厚生省大臣官房統計情報部	化学工業統計年報（平成 10 年）	〃
平成 8 年受療行動調査	〃	雑貨統計年報（平成 10 年）	〃
平成 10 年国民生活基礎調査の概況	〃	ゴム製品統計年報（平成 10 年）	〃
第 123 回国税局統計年報書 平成 9 年版	国税庁	プラスチック製品統計年報（平成 10 年）	〃
関東信越国税局統計書 平成 9 年度	関東信越国税局	中小企業白書（平成 11 年版）	中小企業庁
平成 10 年版都市交通年報	(財)運輸政策研究機構		
食料需給表（平成 9 年度）	農林水産大臣官房調査課		
平成 11 年版地方財政白書	自治省	茨城県関係	
平成 11 年版労働白書	労働省	平成 8 年度市町村民所得年報	統計課
平成 11 年版通信白書	郵政省	保健統計年報（茨城県）平成 9 年	厚生総務課
資源統計年報（平成 10 年）	通商産業大臣官房調査統計部	中小企業の賃金事情（平成 10 年度）	労政課
機械統計年報（平成 10 年）	〃	平成 10 年度女性労働者の雇用環境に関する実態調査	〃
繊維統計年報（平成 10 年）	〃		
商業販売統計年報（平成 10 年）	〃	会社・公社・団体等	
		物価指指数年報（平成 10 年）	日本銀行調査統計局

編集後記

職場内に献血好きの女性がいます。注射嫌いの私には信じられないことですが、庁内放送で献血実施のお知らせがあるたびに、友人を引き連れていそいそと出掛けて行きます。当人は、食べ過ぎてしまったから血でも抜いてこようという程度の意識のようですが、これから高齢化社会にはこういったさりげないボランティア精神が求められているのかもしれません。（KM）

統計いばらき

1999. 9 No. 544

平成 11 年 9 月発行

編集兼発行／茨城県企画部統計課

茨城県統計協会

〒310-8555 水戸市笠原町 978-6

電話 029-301-2637

F A X 029-301-2669

印刷所／株式会社トキワコーポレーション